

# 平成19年度 定期作況報告

(10月20日現在)

北海道立畜産試験場

# 新得本場

## . 気象概況

### 気象概況

9月下旬：気温は平年比±0.0 で平年並みだった。降水量は平年比 81%で平年並みだった。日照時間は平年比 115%で平年並みだった。

10月上旬：気温は平年比+0.4 で平年並みだった。降水量は平年比 51%でやや少なかった。日照時間は平年比 123%でやや多かった。

10月中旬：気温は平年比 - 2.0 でやや低かった。降水量は平年比 176%でやや多かった。日照時間は平年比 85%でやや少なかった。

以上本期間の気象は、気温は期間を通して平年並みからやや低く推移した。降水量および日照時間は期間内で変動したが平均すると平年並みだった。

	9月下旬			10月上旬			10月中旬		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温( )	12.6	12.6	0.0	11.2	10.8	0.4	6.8	8.8	2.0
最高気温( )	18.4	17.3	1.1	17.2	15.8	1.4	11.5	14.3	2.8
最低気温( )	6.4	8.1	1.7	5.8	6.4	0.6	1.4	3.6	2.2
降水量(mm)	43.0	53.0	10.0	28.5	55.4	26.9	62.5	35.6	26.9
降水日数(日)	5	3.6	1.4	6	4.4	1.6	6	3.7	2.3
日照時間(時間)	58.4	50.8	7.6	57.0	46.4	10.6	45.5	53.7	8.2

注1．各数値は旬の平均または合計。 印は減を示す。

注2．平年値は前10か年の平均値。ただし、平成11年11月気象システムを更新移設したため、気温の平年値については新旧データから回帰式を作成し、旧システムでの平年値を補正して用いた。その他の項目は従来のシステムでの値をそのまま用いた。

## . 作況

### 1. 牧草

#### 1) チモシー(採草型)

作況 3番草： 良

### 事由

3番草：収穫は10月18日に行った。乾物収量は、2年目草地在279 kg/10aで平年比は120、3年目草地在220 kg/10aで平年比は103であった。両草地の平均は112であるので、総じて作況は良である。

項目	2年目草地				3年目草地			
	本年	平年	比較	比	本年	平年	比較	比
3番草								
収穫日(月・日)	10.18	10.15	3		10.18	10.15	3	
草丈(cm)	35	39	4		37	38	1	
生草収量(kg/10a)	1563	1346	217		1254	1232	22	
乾物収量(kg/10a)	279	233	46	120	220	213	7	103
1~3番草通算(kg/10a)	1154	1185	31	97	878	1115	237	79

注1．平年値は前4力年の平均値。

注2 . 印は減を示す。

2) オーチャードグラス(採草型)

作況 4番草:不良

事由

4番草:収穫は10月18日に行った。草丈はほぼ平年並みであったが、乾物収量は、2年目草地が137kg/10aで平年比は67、3年目草地が149kg/10aで平年比は89で共に平年を大きく下回った。両草地の平年比の平均は78で、作況は不良である。

項目	2年目草地				3年目草地			
	本年	平年	比較	比	本年	平年	比較	比
4番草								
収穫日(月・日)	10.18	10.16	2		10.18	10.16	2	
草丈(cm)	32	35	3		32	34	2	
生草収量(kg/10a)	764	1290	526	59	843	1045	202	81
乾物収量(kg/10a)	137	205	68	67	149	167	18	89
1~4番草通算(kg/10a)	1163	1220	57	95	1147	1097	50	105

注1 . 平年値は前4カ年の平均値。

注2 . 印は減を示す。

2. とうもろこし

作況:良

事由

収穫は平年より6~7日遅かった。収穫時の熟度はほぼ平年並であった。総体乾物収量の平年比は「ワセホマレ」が109、「オ・ロラ82」が118でともに多かった。乾雌穂率は平年に比べ4~5%高かった。TDN収量の平年比は「ワセホマレ」が111、「39H32」が116であった。以上から本年の作況は良と判断された。

項目	ワセホマレ				39H32			
	本年	平年	比較	平年比	本年	平年	比較	平年比
収穫期(月日)	9.20	9.26	6		9.20	9.27	7	
収穫時稈長(cm)	187	194	7		245	236	9	
収穫時熟度	黄中	黄中			黄初・中	黄初・中		
生草収量(kg/10a)								
雌穂	1245	1117	128	111	1679	1489	190	113
茎葉	2783	2588	195	108	4369	3642	727	120
総体	4028	3705	323	109	6048	5131	917	118
乾物率(%)								
雌穂	54.2	50.3	3.9		54.4	49.9	4.5	
茎葉	18.7	20.8	2.1		16.1	18.5	2.4	
総体	29.7	29.6	0.1		26.7	27.6	0.9	

乾物収量(kg/10a)									
雌穂	675	562	113	120	913	746	167	122	
茎葉	519	536	17	97	703	672	31	105	
総体	1195	1098	97	109	1616	1418	198	114	
乾雌穂率(%)	56.5	51.3	5.2		56.5	52.6	3.9		
TDN 収量(kg/10a)	876	790	86	111	1185	1024	116	116	
TDN 含量(%)	73.3	71.9	1.4		73.3	72.2	1.1		

注1．平年値の「ワセホマレ」は前7か年中、平成16年(豊)、平成18年(凶)を除いた5か年の平均値、「39H32」は前5か年の平均値。

注2．印は早または減を示す。

注3．TDN 収量は新得方式(乾雌穂重×0.85+乾茎葉重×0.582)

## 滝川試験地

### 気象概況

#### 9月下旬

気温は平年比 0.0 で平年並みであった。降水量は平年比 93%で平年並みであった。日照時間は平年比 108%で平年並みであった。

#### 10月上旬

気温は平年比+1.6 で高かった。降水量は平年比 98%で平年並みであった。日照時間は平年比 141%で多かった。

#### 10月中旬

気温は平年比-1.3 でやや低かった。降水量は平年比 100%で平年並みであった。日照時間は平年比 112%でやや多かった。

以上本期間の気象は、10月上旬の高温、多照が特徴的であった。

	9月下旬			10月上旬			10月中旬		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温( )	13.9	13.9	0	13.6	12.0	1.6	8.3	9.6	1.3
最高気温( )	19.3	19.1	0.2	19.1	17.0	2.1	12.9	14.9	2.0
最低気温( )	8.4	8.6	0.2	8.1	7.0	1.1	3.7	4.4	0.7
降水量(mm)	42	45	3	47	48	1	42	42	0
降水日数(日)	5	5	0	5	5	0	7	6	1
日照時間(時間)	55.2	51.1	4.1	60.7	43.0	17.7	47.4	42.3	5.1

注1．滝川地域気象観測所のA M e D A S観測値。

注2．日照時間は太陽電池式日照計(新)による。

注3．平年値は前10か年の平均値。

注4．印は減を示す。

## ・作況

### 1. 牧草

1) オーチャードグラス・アカクローバ混播(採草型) 作況：4番草 平年並

事由

4番草：オーチャードグラス、アカクローバの草丈は平年並みであった。総じて作況は平年並みである。

調査項目		3年目草地			
		本年	平年	比較	同比
4番草					
草丈(cm)	OG	23	22	1	
	RC	13	13	0	

注1. OGはオーチャードグラス「キタミドリ」、RCはアカクローバ「サッポロ」の略である。

注2. 平年値は、前7か年中、平成14年(豊)、平成12年(凶)を除いた5か年の平均値。

注3. 印は減または早を示す。

2) チモシー・アカクローバ混播(採草型) 作況：4番草 平年並

事由

4番草：チモシー、アカクローバの草丈は平年並みであった。作況は平年並みである。

調査項目		3年目草地			
		本年	平年	比較	同比
3番草					
草丈(cm)	TY	16	17	1	
	RC	13	13	0	

注1. TYはチモシー「センボク」、RCはアカクローバ「サッポロ」の略

注2. 平年値は、前7か年中、平成14年(豊)、平成12年(凶)を除いた5か年の平均値。

注3. 印は減または早を示す。

3) オーチャードグラス・シロクローバ(放牧型) 6番草：平年並

事由：

6番草：オーチャードグラス、シロクローバの草丈はほぼ平年並みであった。

調査項目		3年目草地			
		本年	平年	比較	同比
6番草					
草丈(cm)	OG	20	23	3	
	WC	12	13	1	

注1. OGはオーチャードグラス「キタミドリ」、WCはシロクローバ「カリフォルニアラジノ」

の略である。

注2．平年値は、前7か年中、平成14年（豊）平成12年（凶）を除いた5か年の平均値。

注3．印は減または早を示す。

## 2．とうもろこし

作況 平年並

事由：

平年より5日遅れの10月9日に収穫した。稈長、着雌穂高は低かったが、9月の気象が良好であったことによって登熟が進み、収穫時の熟度は黄熟中期であった。生草収量は平年の98%、乾物収量は95%であった。乾雌穂率は58.6%で平年より高かった。総体の乾物率は28.6%で平年よりやや低かった。TDN収量は平年の96%であった。

項目	本年	平年	比較	平年比
収穫期（月日）	10.9	10.4	5	
収穫時稈長	229	247	18	
収穫時着雌穂高	86	106	20	
収穫時熟度	黄中	黄中	-	
生草収量	5637	5726	89	98
乾物収量	1611	1696	85	95
乾雌穂重	944	935	9	101
乾雌穂率	58.6	54.5	4.1	
乾物率	28.6	29.7	1.1	
TDN収量	1191	1237	46	96
DCP収量	96	99	3	97

1．平年値は、前6か年のうち平成16年（異常年：播種期の遅れ）を除いた5か年の平均値。

注2．印は減または早を示す

注3．供試品種は「3845」